

1 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合、状況に応じて次の①～④のキーワードで南海トラフ地震臨時情報が発表されます



	キーワード	情報発表条件
南海トラフ地震臨時情報	① 調査中	南海トラフ想定震源域等で異常な現象が観測された場合
	② 巨大地震注意	想定震源域内プレート境界においてM7.0以上8.0未満の地震や通常と異なる「ゆっくりすべり」が発生したと評価した場合
	③ 巨大地震警戒	想定震源域内プレート境界においてM8.0以上の地震が発生したと評価した場合
	④ 調査終了	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれも当てはまらない場合

学校の対応

「①調査中」「②巨大地震注意」「④調査終了」…「通常どおりの教育活動」を行います。

「③巨大地震警戒」

- **登下校中の場合** → 自宅か学校か近い方に避難します。
- **在校中の場合** → 原則通常どおりの教育活動を行います。

校内で「引き渡し」について検討し、保護者に連絡をします。

※引き渡しは、「引き取り人」に対して行います。「引き取り人」とは児童引き渡し確認カードの「引き取り者」欄に名前がある人です。

- **在宅中の場合** → 自宅待機をし、学校からの連絡を待ってください。

※「③巨大地震警戒」が発表された場合、安全確保や今後の学校運営に関わる協議等のため数日休校となることが考えられます。



2 地震が発生した場合(震度5強以上)

状況	対応
登校前	◆原則として休校（自宅待機）
登下校中	◆原則として休校 ・揺れが収まった後、自宅か学校か近い方に向かいます。
在校中	◆揺れが収まった後、一次避難として運動場に集合します。 ◆きずなメールが使用できる場合は、引き渡しに関する連絡を流します。 ◆学校ホームページが使用できる場合は、引き渡しに関する連絡を掲載します。 ◆安全確認後、引き渡しを開始します。（「引き取り人」に引き渡します。） ・「引き取り人」は、メールを確認し、御家庭の安全確認後、学校へ引き取りに来てください。 ・「きずなメール」「学校ホームページ」が使用できない場合は、御家庭の安全確認後、直ちに学校へ引き取りに来てください。（来校は原則徒歩でお願いします。）

※震度5弱以下…安全確認後、通常どおりの教育活動を継続します。下校は、集団下校とします(状況に応じて)。ただし、被害状況によっては、メールで引き渡しの連絡をすることがあります。

※停電等で電話、メールなどの手段が使用できない場合は、学校再開日等についての情報を正門に貼り出します。